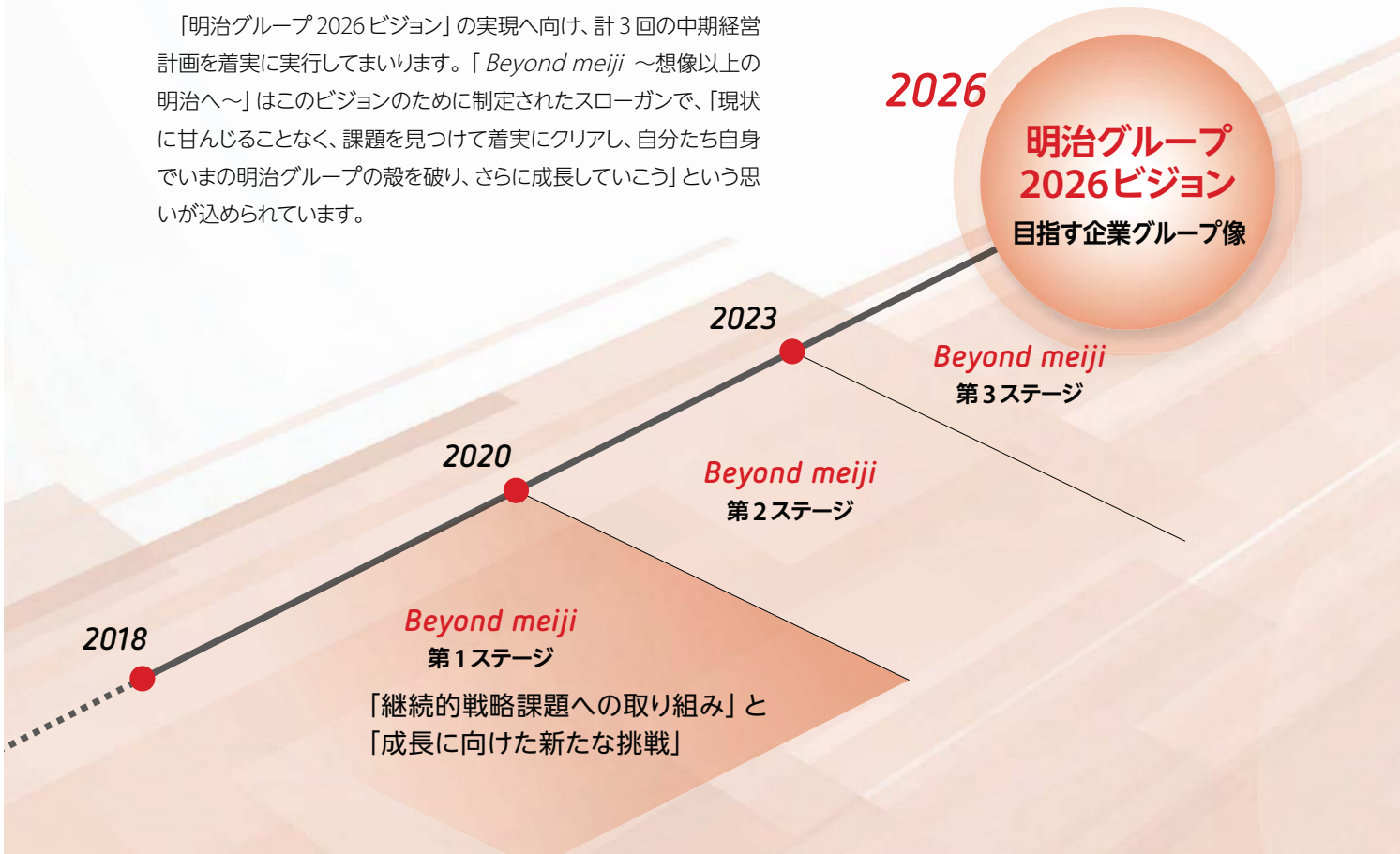


中長期成長プロセス

明治グループが持つ強みを最大化し、さらなる成長を果たしていくための指針として、新たに「明治グループ2026ビジョン」を策定しました。これは2026年に向けて目指すべき企業グループ像を示したものであり、経営計画を着実に遂行してビジョンを実現し、中長期的な企業価値の向上を図ります。

ビジョン実現へのロードマップ

「明治グループ2026ビジョン」の実現へ向け、計3回の中期経営計画を着実に実行してまいります。「Beyond meiji ~想像以上の明治へ~」はこのビジョンのために制定されたスローガンで、「現状に甘んじることなく、課題を見つけて着実にクリアし、自分たち自身でいまの明治グループの殻を破り、さらに成長していこう」という思いが込められています。



注目すべき経営環境

2026年に向けて、明治グループの事業に影響を及ぼすと考えられる社会動向を右に示しました。こうした環境の変化を新たな成長の機会と捉え、明治グループ2026ビジョンに掲げた方針に沿って事業を推進し、社会からの期待に応えていきます。

- 1 高齢化による社会構造の変化**
 - ・日本では、2025年には人口の30%が65歳以上に
 - ・「高齢化の進行」は世界共通の課題
- 2 健康意識・予防意識の高まり**
 - ・生活環境や食生活の変化による「病」の増加
 - ・予防や健康寿命の延伸に対する意識向上
- 3 世界の中間層増大**
 - ・中国・インドを中心とした新興国の所得水準向上
 - ・嗜好品・健康関連製品ニーズの増大

明治グループ2026ビジョン

目指す企業グループ像

明治グループ100年で培った強みに、新たな技術や知見を取り入れて、「食と健康」で一歩先を行く価値を創造し、日本、世界で成長し続ける



重点方針

1. コア事業での圧倒的優位性の獲得
2. 海外市場での成長基盤の確立
3. 健康価値領域での新たな挑戦
4. 社会課題への貢献

営業利益成長率 **1桁台半ば以上** (年平均)

海外売上高比率 **20%** を目指す

ROE **10%** 以上を維持

明治グループ2026ビジョンの構成



Beyond meiji 第1ステージ 2020 中期経営計画

基本コンセプト

「継続的戦略課題への取り組み」と「成長に向けた新たな挑戦」

重点方針

1. コア事業での高シェア・高収益の実現
2. 海外市場での成長基盤の確立に向けた積極的な事業拡大
3. 健康を軸とした新たな価値領域での仕掛け
4. 構造改革の継続的な実行と個別事業課題の克服
5. 経営基盤の進化とCSRの推進

2020年度数値目標

連結売上高 **1兆3,500** 億円
(海外売上高1,420億円)

連結営業利益 **1,250** 億円
(海外営業利益95億円)